

# ホストタウンフレーム切手

三島市がアメリカ合衆国のホストタウンであることを記念して、日本郵便株式会社と連携し、オリジナルフレーム切手を作成しました。

2019年W杯開催時に、バレーボール男子アメリカ代表が市内で直前合宿を行った際の東レアローズとのエキシビジョンマッチの様子や、バレーボール少年団との交流の様子、姉妹都市パサディナ市の写真などが掲載されています。

問合せ 商工観光課 ☎ 983-2656

売り切れ次第 終了!

絶 賛 発 売 中 !

## ◆ 販売場所 ◆

・郵便局窓口

(三島市内、清水町内、長泉町内の郵便局および  
東京中央郵便局、大手町郵便局)

・郵便局のネットショップ



◀日本郵便公式 HP

## ◆ 商品内容 ◆

1,330円(税込み)、フレーム切手 (84円切手×10枚)



## パサディナ市の写真紹介

### ● 市庁舎

1927年12月27日に完成したパサディナ市庁舎は映画やドラマの撮影にもよく使われます。

### ● ローズパレード

毎年1月1日に行われる、新年祝賀イベントです。(2021年は中止) 1890年に温暖な気候で住みやすい土地であることを伝えるために始まりました。1995年には三島市も参加し、20人程の「さむらい」が、富士山、相撲、鳥居をテーマにしたフロートを率いて、パサディナ市の街道を練り歩きました。

### ● NASA ジェット推進研究所 (JPL)

1944年に設立された宇宙開発や宇宙探査計画の技術開発に携わる研究機関です。現在任務中の宇宙機20機、動作中の機器8台を管理しています。重要な研究を担う施設ということで、観光客が入れる区域は限られています。

### ● ローズボウル

1922年に完成したこのスタジアムは、毎年1月1日、ローズパレードの後に大学アメリカンフットボールの試合が行われることで有名です。10万人以上収容できるこの競技場では、1932年と1984年のロサンゼルスオリンピックの時には、それぞれ自転車競技、サッカー競技が行われました。地域の住民や観光客から愛される、パサディナ市の象徴のひとつです。

